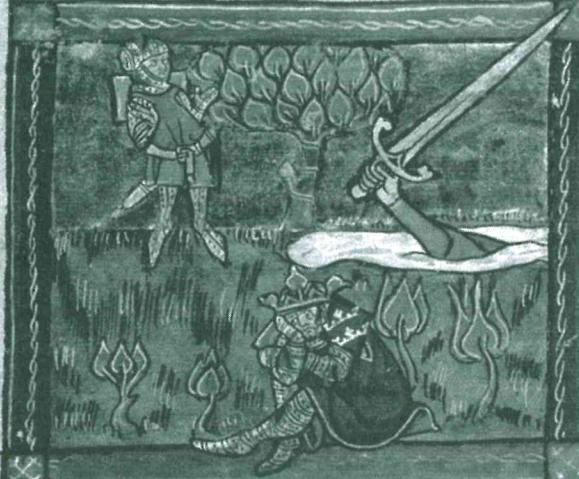


歴史書 通信

7

2017 No. 232

... lac qui pris le spec le roy artu.



vant gyfles voit que
faire li couent. sire
uient arriere la oule
pee estoit si la prent & la recomi
ce a regarder & a plaire mlt
durement & dist tot en plorant

日本とケルトをつなぐもの
[木村正俊]

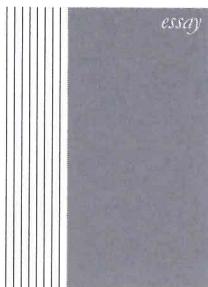
歴史書新刊ニュース（5・6月）

歴史書以外の人文社会図書
新刊案内（5・6月）

2017年歴史書ベストフェア
出品／参加書店一覧

歴史系学会・シンポジウム
開催情報

歴史書懇話会



日本とケルトをつなぐもの

——ユーラシアの文明転移

木村 正俊

(神奈川県立外語短期大学名誉教授)

文明は転移する。それも広範囲にわたって転移する。ケルト文明の伝播は広範囲に及ぶ文明転移の典型例といつてよい。ヨーロッパ大陸の極西に位置するアイルランドの神話と、アジアの極東に位置する日本の神話が類似しているのは、なぜなのだろうか。文明史の大きな謎である。のちにケルト人とよばれることになる西アジアの騎馬遊牧民の集団が、はるか西方のヨーロッパへ移動し、その文明を持ち込んだ。その一方で、ケルト文明は真逆に、騎馬遊牧民の移動ルートを通じてアジアの東方へも伝播し、中国あるいは朝鮮半島を経て、日本へ流れ込んだと考えられる。源流となったスキタイ系の西アジア文明へ視線を向け、ユーラシアの文明転移の様相をひと掘り掘っておきたい。

まず考えたいのは、「浦島太郎（浦嶋子）伝説」とケルト神話の「オシーン物語」との共通要素である。浦島太郎の伝説は8世紀初めに成立した『日本書紀』と『丹後國風土記』に初めて登場した。室町時代の短編物語集『御伽草子』以降は一般に広く流布するが、

御伽草子の語る筋によれば、浦島が亀の化身（女人）と夫婦になって龍宮城に3年滞在したのち、故郷へ帰還してから「決して開けてはならない」という禁忌を破り玉手箱を開けると、一瞬にして現世の時間で700年が経過してしまう。太郎は鶴に変身して亀とともに蓬莱山へ向かい、夫婦の神となる。

一方の「オシーン物語」では、フィアナ戦士団のオシーンが妖精の国（「常若の国」）からきた女性ニアヴに結婚を申し込まれる。オシーンは彼女の美しさに魅了され、二人は白馬にまたがり妖精の国へ飛び立つ。二人は結婚して子どももでき、幸せな生活を送るが、オシーンは望郷の念に駆られ、アイルランドへ馬に乗って戻る。ニアヴから「決して足を地面に着けないで」と禁忌（ゲシュ）を与えられていたが、オシーンは馬から転落し、両足が地面に触れてしまう。途端に時間は数百年が経過し、オシーンは老人と化してしまった。

これら二つの物語は明かに類似しており、内容は等価である。では、これらをつなぐものは何なのか。ケルト人

の祖先となる部族集団は、ロシアの南方のステップ地帯にルーツをもつと考えられている。彼らは騎馬遊牧民で、ステップ地帯を移動して歩いたに違いない。その生活スタイルや習俗、信仰、言語などは、西アジアの有力な民族スキタイ人とかなりの程度共通していたと推定される。スキタイ人はギリシア人と交流が深く、ギリシア神話の影響を受けた神話をもっていた。ギリシア神話には、オルペウスの神話にみられるように、死後の世界あるいは死後における人間の運命などに関係した神話が多い。スキタイ人は王をはじめ死と死後の世界に関心が深く、異界の存在を強く信じていたと考えられる。ケルト人の祖先の集団とスキタイ人の関連は明確ではないが、両民族はほぼ同様の死生観をもっていたに違いない。ケルト人がそうしたスキタイ系の死生観をもってヨーロッパへ移住し、それがアイルランドへ運ばれ、「オシアン物語」の源泉になったと判断してよいだろう。

それに対して、「浦島伝説」の伝播のほうはどう説明できるだろうか。実は、浦島伝説とそっくりの民話が中国に伝承されている。バリエーションは幾種類があるが、浦島伝説に一番近いのは、六朝時代に編集された『拾遺記』にある「洞庭湖の竜女」とよばれる話である。この民話が日本へ伝わり、浦島伝説となったのはたしかである。『日本書紀』や『丹後国風土記』

に「蓬萊山」といった神仙説話などからの影響を示す言葉が多用されていることなどがそれを裏づけている。とはいえ、浦島伝説は中国が源泉であった証拠はなく、スキタイ系の文化が騎馬遊牧民の往来によって中国に伝えられた可能性が高い。ユーラシア大陸にはヨーロッパと中国を結ぶ「草原の道」があり、その道を通じて騎馬遊牧民が移動したことから、長距離に及ぶ文明の転移が行われた。ギリシアの歴史家ヘロドトスは、『歴史』の中でギリシア神話とスキタイ神話の近縁性について述べた。スキタイ人の神話が、東方の中国を通じて極東の末端、日本へも伝えられたことは大いにありうるのである。

もう一つ、刀剣の英雄神についてふれたい。日本神話には「草薙の剣」に代表される剣の神への信仰があるが、ケルトにはアーサー王伝説に登場する聖剣「エクスカリバー」に象徴される剣への崇敬がある。これら東西の英雄と関わる剣への崇拜は、無関係のように見えるが、先の異界往還の伝説と同じく、スキタイ系文化が源泉あるいは根幹になっているのではないだろうか。

『日本書紀』では、イザナキがカグツチの頭を十握剣で切り落とした時に、刀剣の神タケミカズチとツヌシが生まれたことになっている。しかし、ツヌシは『古事記』には述べられていない。『古事記』では、スナノヲがヤマタノオロチを殺し、死体を十挙劍

で切ると、剣の刃が欠け、尾の中から太刀が出てきたとある。そして、この剣をアマテラスに献上する。これが「天叢雲剣」^{あめのむらくものつるぎ}で、ヤマトタケルに至って草薙の大刀と改められる。『日本書紀』でも同様にスサノオヲが大蛇の尾を切り、剣を発見する。これが草薙の剣となったと語られる。英雄神は剣の形で崇拜され、神社に奉納され、さびないように油で磨かれた。蛇（ないし竜）は川・水との関連性や生命力があることで神格化され、剣神を宿す母体となった。

アーサー王伝説の「エクスカリバー」は魔術師マーリンの仲介で、湖の妖精からアーサー王が借用した剣である。エクスカリバーは湖底にある異界の妖精たちが保有している聖剣である。ここでも剣は湖・水と関連がある。エクスカリバーは神に守護された剣なのである。それゆえに、この名剣は、不思議な、超自然的力を發揮し、アーサーは幾多の戦闘でエクスカリバーの魔力の恩恵を受け勝利に導いた。王は死の間際にエクスカリバーを湖の妖精に返す。エクスカリバーは、鉄文化の担い手であったケルト人の鉄加工技術の高度さを示す象徴的な所産であった。

英雄とかかわる剣を神として崇める信仰形態は、スキタイ人の剣を敬う神観念に淵源があるようである。ヘロドトスは『歴史』の中でスキタイ人の剣崇拜について述べ、スキタイの神アレスに対して鉄製の剣を供える儀式を

もっていたと伝えている。積み上げた大量の薪の束の上に古い鉄製の剣を載せて聖所を作り、動物や人間（敵の捕虜）を犠牲に捧げたという。こうしたスキタイの剣崇拜がユーラシアの西と東に伝播し、拡散したことが考えられる。日本神話の刀剣の神観念は、ユーラシア大陸の剣の英雄の神観念の影響を受けていることは明らかである。ヨーロッパ極西の聖剣物語もケルト人が運んだ神話に繋りがあったとすれば、文明の転移現象はまことに興味深い。

近年、アジアとヨーロッパを結ぶ地理的な位置として重要な西アジアの文明の発明が進んでいる。古代西アジアは、食料や生活様式、社会制度、信仰形態などさまざまな面で基幹的なもの、先端的なものを生み出した。西アジア起源の文明にもっと目を向け、文明の転移をとらえ直す必要がある。ケルト文明の東方への転移を探る新しいベクトルからの解明がもっと進んでよいのでは、と思う。

〈表紙写真〉ケルトの聖剣エクスカリバー。アーサー王から湖の妖精に返される。(14世紀の写本から)

新刊ニュース

5・6月の新刊 *発売予定のものもあります

歴史一般

事典／年表・地図／歴史学・補助学

J. グルディ&D. アーミティジ著／平田雅博・細川道久訳 これが歴史だ！	社会の変化を長期的に捉えることが歴史家本来の仕事だ！ ミクロな歴史の台頭する今、長期の視点に立つ歴史の重要性の再認識を主張。歴史家本来の役割を取り戻そう！
21世紀の歴史学宣言【刀水歴史全書92】 四六判 230頁 2,500円	978-4-88708-429-2
刀水書房 [6月刊]	
野崎雅秀著 これから歴史教育法	社会科教師を目指す方や授業の進め方などに悩みや不安を感じている中堅の先生に向けて学習指導案の作成から歴史教育の未来までを幅広く叙述。
A5判 160頁 1,800円	978-4-634-59101-1
山川出版社 [5月刊]	

考古学

概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

安斎正人編 理論考古学の実践	理論考古学は、調査研究の現場といかに切り結んできたのか。41人の論客が多様な立場・視点から具体例をあげ、理論考古学の到達点を示す。
A5判 2分冊計1036頁 9,500円	978-4-88621-765-3
同成社 [5月刊]	
後藤 明著 天文の考古学 (ものが語る歴史35) A5判 282頁 4,200円	人は星に何を託してきたのか。世界各地の古代遺跡と天文現象に関する民族誌を幅広く紹介し平易に解説。古代人の世界観と時空間概念に迫る。
同成社 [5月刊]	978-4-88621-760-8
北條芳隆著 古墳の方位と太陽 (ものが語る歴史36) A5判 290頁 4,800円	太陽の運行や周辺景観との関係により古墳の築造や方位が規定されていたことを学術的に論証し、古墳時代を読み解く新たな視座を提供する。
同成社 [5月刊]	978-4-88621-764-6
寺前直人著 文明に抗した弥生の人びと (歴史文化ライブラリー449) 四六判 260頁 1,800円	縄文の伝統をひく土偶など儀礼品や、打製石器に着目し、文明に抗う人びとを描く。大陸文明の受容だけではない弥生の実像に迫る。
吉川弘文館 [6月刊]	978-4-642-05849-0
市澤英利・荒井秀規編 古代の坂と堺 (東国古代の考古学4) A5判 250頁 5,500円	国郡郷の境目にもなる坂と堺に焦点をあて、人と物、聖と俗が交わる世界に迫り、古代の国制や社会、信仰のありようを解き明かす。
高志書院 [5月刊]	978-4-86215-169-8

日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

荒井秀規著

覚醒する〈関東〉

平安時代（古代の東国）3)

四六判 334頁 2,800円

吉川弘文館 [6月刊]

「兵」誕生と勢力拡大の背景を、事件などから探る。
〈関東〉としての自立に目覚め、古代社会の終焉
に向かうさまを描く。

978-4-642-06820-8

岩田重則著

天皇墓の政治民俗史

A 5判 540頁 3,400円

有志舎 [5月刊]

古代から近現代にかけての天皇墓の全体像を、文献・考古・民俗資料を利用し、さらに武士墓・庶民墓などとも比較しつつ、通史として叙述する。

978-4-908672-12-5

中村禎里著

狐の日本史 古代中世びとの祈りと呪術

四六判 330頁 2,600円

戎光祥出版 [6月刊]

ダキニ天や稻荷などと習合して信仰の対象となっ
ていった狐。本書では平安貴族・足利將軍・戦国
大名たちと狐の関わりや、狐観念の変遷を詳解。

978-4-86403-248-3

傳田伊史著

古代信濃の地域社会構造

（古代史選書24）

A 5判 338頁 7,500円

同成社 [5月刊]

古代信濃地域の景観や社会の復元を主眼に、文献
史学・出土文字史料・考古学等を結集し、信濃國
制定に至る過程を考究した総合研究の成果。

978-4-88621-763-9

京樂真帆子著

牛車で行こう！

平安貴族と乗り物文化

A 5判 176頁 1,900円

吉川弘文館 [6月刊]

古記録などから、乗り降りの作法、車種の違い、
動力＝牛の性能など、失われた日常生活を豊富な
図版とともに再現。その魅力に迫る。

978-4-642-08318-8

譽田亞紀子著

土偶界へようこそ

縄文の美の宇宙

四六判 224頁 予定 予価 1,700円 山川出版社 [6月刊予定]

土偶一体一体のかたちの不思議と魅力に迫り、背
面、側面、頭部、底部、文様などをカラー図版で
紹介。東京新聞連載記事の待望の書籍化。

978-4-634-15114-7

野村育世著

ジェンダーの中世社会史

（中世史選書22）

A 5判 232頁 4,800円

同成社 [5月刊]

古文書や説話集などの史料に基づいて中世の社会
にある基本的な事柄をジェンダーの視点で分析
し、中世の日本を読み解こうと試みる。

978-4-88621-759-2

桜井英治著

交換・権力・文化

ひとつの日本中世社会論

A 5判 312頁 5,200円

みすず書房 [6月刊]

日本中世は贈与経済が行き着くべきひとつの極限
状態を示していた。『贈与の歴史学』（角川財団学
芸賞）の後英の鮮かな日本中世社会論。

978-4-622-08611-6

志賀節子著

中世莊園制社会の地域構造

（歴史科学叢書）

A 5判 460頁 10,000円

校倉書房 [6月刊]

村と領主との支配関係を含めた地域社会構造を、
室町後にも検出される戦国期莊園の存在を、戦国
大名を誕生させ得なかった機内の特質を論考。

978-4-7517-4750-6

金松誠著

松永久秀

シリーズ〈実像に迫る〉009

A 5判 104頁 1,500円

戎光祥出版 [6月刊]

足利將軍家、三好家、織田家の麾下で実力を蓄え、
戦国大名としての自立を目指した松永久秀の生涯
を豊富な史料を用いながら解説。関連年表も収録。

978-4-86403-245-2

天野忠幸著

荒木村重

シリーズ〈実像に迫る〉010

A 5 判 104 頁 1,500 円

戎光祥出版 [6月刊]

戦国乱世を象徴する武将・荒木村重の生涯を豊富な史料を用いて徹底分析。信長の重臣に出世しながら、信長を裏切った風雲児の波乱の生涯に迫る。

978-4-86403-246-9

小林清治著

伊達政宗の研究（新装版）

A 5 判 490 頁 9,000 円

吉川弘文館 [6月刊]

家督相続、領国の構造、奥羽仕置との関わり、仙台築城の歴史的意義、支倉遣欧使節、政宗文書など、全体像に迫る大著。待望の復刊。

978-4-642-02937-7

永村 真編

中世の門跡と公武権力

A 5 判 358 頁 8,800 円

戎光祥出版 [6月刊]

最新の研究成果をもとに中世『門跡』の実態を詳解。法流・貴種・所領支配などの観点から、寺院および「門跡」個人双方の動向に着目する。

978-4-86403-251-3

高橋修・宇留野主税編

鎌倉街道中道・下道

A 5 判 270 頁 6,000 円

高志書院 [5月刊]

本書では史料と現地調査、考古学の成果によりながら、さして俎上にものぼらなかった鎌倉街道の中道と下道の実態解明に挑む。

978-4-86215-170-4

児玉幸多先生論集刊行委員会編

近代史研究遺文

A 5 判 420 頁 12,000 円

吉川弘文館 [6月刊]

日本の歴史学界を牽引した博士の研究を総括する。戦前発表の入手しがたい論考をはじめ、農村・農民史など、不朽の学問体系を集成。

978-4-642-03478-4

富原道晴

富原文庫蔵 陸軍省城絵図

明治五年の城郭存廃調査記録

B 5 判 260 頁 9,800 円

戎光祥出版 [5月刊]

明治初期に制作された幻の城郭絵図「陸軍省城絵図」をまとめた史料集。海外で発見された城郭絵図 124 点をオールカラーで初公開。城郭ファン必携の書。

978-4-86403-240-7

茂木謙之介著

表象としての皇族

メディアにみる地域社会の皇室像

A 5 判 328 頁 8,500 円

吉川弘文館 [5月刊]

中央・地方諸メディアに描かれた昭和天皇の弟宮の像を、様々な視角から分析。皇族表象のあり方と天皇制と如何に関係したかを追究。

978-4-642-03867-6

文化庁編

新訂増補 戦災等による焼失文化財 2017

昭和・平成の文化財過去帳

B 5 判 530 頁 12,000 円

戎光祥出版 [6月刊]

文化財受難の事実を後世に伝える総目録・写真集。戦災・失火で失われた国宝・重要文化財 175 件を、1000 点を超える記録写真や保存資料で徹底解説。

978-4-86403-241-4

世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

長谷部史彦著

オスマン帝国治下のアラブ社会

(世界史リブレット 112)

A 5 変型 116 頁 729 円

山川出版社 [6月刊]

オスマン朝期のアラブ社会に焦点をあて、都市の構造、宗教者の社会的地位など様々な観点から、イスラームの多元共存の在り方を紹介する。

978-4-634-34950-6

深沢克己

マルセイユの都市空間

幻想と実存のあいだで【世界史の鏡—都市 6】

四六判 200 頁 2,000 円

刀水書房 [6月刊]

南仏プロヴァンスの港町。2600 年の歴史を辿りながら、かつて東方の門戸と呼ばれたこの町への偏見・蔑視の原因を解き明かした！長く研究を続けてきた著者の眼が温かい。

978-4-88708-513-8

伊藤定良著

近代ドイツの歴史とナショナリズム・マイノリティ

四六判 320 頁 2,400 円

有志舎 [6月刊]

侵略を推し進めた近代ドイツの歴史と、それを反省し、「過去の克服」に努めている戦後ドイツの姿。私たちがそこから学べるものとは？

978-4-908672-13-2

石坂尚武編訳

イタリアの黒死病関係史料集

A 5 判 700 頁 14,000 円

刀水書房 [6月刊]

中世末期（14世紀）～近世の、年代記・日記・書簡・死者台帳・遺言書等々、52点の翻訳と解題。この日本初の黒死病史料集により、今後の中・近世史の新展開が期待される。

978-4-88708-435-3

土肥秀行・山手昌樹編著

教養のイタリア近現代史

A 5 判 348 頁 3,000 円

ミネルヴァ書房 [5月刊]

リソルジメント運動による統一後、国民国家形成に苦慮し、ファシズムを経て、戦後に至る過程を、写真や図表を多用し、明快に描写する。

978-4-623-08021-2

和田春樹著

レーニン

二十世紀共産主義運動の父（世界史リブレット人 73）

A 5 変型 112 頁 800 円

山川出版社 [6月刊]

フランス革命に学び、十月革命で権力を握ったレーニン。ソ連共産党の最高指導者として世界共産主義運動をつくり出した激動の生涯を追う。

978-4-634-35073-1

文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教／
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

木村正俊・松村賢一編

ケルト文化事典

A 5 判 450 頁 5,000 円

東京堂出版 [5月刊]

日本の研究者らによる初の総合事典。古代から現代まで、ケルト文化圏の歴史・文化・社会・宗教・文学・言語・美術などをテーマ別に配列。

978-4-490-10890-3

朝治啓三・渡辺節夫・加藤玄編著

〈帝国〉で読み解く中世ヨーロッパ

英独仏関係史から考える

A 5 判 374 頁 6,500 円

ミネルヴァ書房 [5月刊]

帝国の境界地帯はいかにして自立の途を探ったのか。関係史の手法により、各国史の視点では見えない“西欧中世の一体性”を浮かび上がらせる試み。

978-4-623-07800-4

稲葉伸道編

中世寺社と国家・地域・史料

A 5 判 400 頁 12,000 円

法藏館 [5月刊]

仏教が広くかつ深く浸透した中世における、国家と寺社、地域と寺社、寺社の組織と経営、史料と思想について、22名の執筆者が幅広く、実証的に論じた論文集。

978-4-8318-6245-7

平 雅行著

鎌倉仏教と専修念佛

A 5 判 519 頁 9,000 円

法藏館 [5月刊]

顕密体制論は何を提起し、どのような達成があり何が課題として残されているのか。顕密体制論の立場から鎌倉仏教と専修念佛の歴史を読み解き、あらためてその本質を問う。

978-4-8318-6246-4

礪波 譲著

鏡鑑としての中国の歴史

四六判 348 頁 2,500 円

法藏館 [6月刊]

“歴史が過去を映しだす鑑であることは確かだが、ゆがんだ鑑には十分すぎるほど気をつけないと、危険なのである”。平明で深い、多彩な文章で示される中国史の見方、学び方。

978-4-8318-7716-1

小島 育著

儒教の歴史

（宗教の世界史 5）

四六判 352+ 口絵 8 頁 3,500 円

山川出版社 [5月刊]

古代から東アジアの王権を支える役割を果たした儒教。思想哲学・道徳倫理としてどう歴史的に展開し、実際の儀礼や慣習に作用したかを描く。

978-4-634-43135-5

宇野全智著

禅と生きる

生活につながる思想と知恵 20のレッスン

四六判 224頁 1,600円

山川出版社 [6月刊]

日々の暮らしでぶつかるような大小さまざまな問題を、禅ではどう考えるのか。曹洞宗の研究者であり、禅僧である著者がわかりやすく語る。

978-4-634-15116-1

タチヤーナ・アレクサンドロヴナ・バシロワ著

20世紀ロシアの挑戦 盲ろう児教育の歴史

(明石ライブラリー 163)

四六判 288頁 3,800円

明石書店 [5月刊]

100年以上にわたるロシアの盲ろう重複障害児教育を豊富な事例とともに詳説。20世紀ロシアの研究者の生きざまを浮き彫りにした歴史書。

978-4-7503-4505-5

小川剛生著

中世和歌史の研究

撰歌と歌人社会

A 5判 736頁 14,000円

塙書房 [5月刊]

鎌倉後期から室町中期を中心に、撰歌を基底に据えて、文化の根幹であった和歌の働きを考察。勅撰作者部類・続作者部類の翻刻・索引を掲載。

978-4-8273-0127-4

塙谷 純・増野恵子・恵美千鶴子著

近代皇室イメージの創出

明治・大正時代（天皇の美術史 6）

A 5判 254頁 3,500円

吉川弘文館 [6月刊]

西欧文明との接触で変貌を遂げる伝統的天皇像。その可視化を切り口にして、近代における天皇のありようを、美術史から問いかける。

978-4-642-01736-7

虎屋文庫編著

和菓子を愛した人たち

四六判 304頁 1,800円

山川出版社 [6月刊予定]

武士や貴族そして文化人まで、歴史上の人物たちと和菓子の隠れたエピソードを多数紹介。和菓子の老舗虎屋と山川出版社がコラボレーション。

978-4-634-15104-8

神崎宣武著

「うつわ」を食らう

日本人と食事の文化（読みなおす日本史）

四六判 240頁 2,200円

吉川弘文館 [5月刊]

日本の食器は、中国・朝鮮とは異なる。碗や皿の形態などの歴史を追い、他地域との調理法の比較から、日本の食文化の形成をたどる。

978-4-642-06726-3

後藤健生著

世界スタジアム物語

競技場の誕生と紡がれる記憶

四六判 296頁 2,500円

ミネルヴァ書房 [5月刊]

記憶としてのスタジアムとは。祝祭的空間で起こった喜劇と悲劇。その場に刻まれた歴史を辿る旅。

978-4-623-07868-4

石井公成著

〈ものまね〉の歴史

仏教・笑い・芸能（歴史文化ライブラリー 448）

四六判 256頁 1,800円

吉川弘文館 [5月刊]

古来、日本ではものまねが好まれた。能・歌舞伎・落語などの芸能や文学の底流となった芸態を、仏教芸能との関係を軸に読み解く。

978-4-642-05848-3

伝記

多田一臣著

柿本人麻呂

(人物叢書 288)

四六判 272頁 2,100円

吉川弘文館 [5月刊]

持続朝の歌人。和歌の独自の表現を創造し、後世「歌聖」として神格化。『万葉集』を唯一の手がかりに、謎に包まれた生涯に迫る。

978-4-642-05281-8

吉田賢司著

足利義持

累葉の武将を継ぎ、一朝の重臣たり

四六判 362頁 3,200円

ミネルヴァ書房 [5月刊]

禅宗と儒学に精通した一級の知識人でもあった義持は、高邁な理想と過酷な現実のはざまで葛藤しながら、室町幕府をいかに確立へと導いたのか。

978-4-623-08056-4

林屋辰三郎著

角倉素庵

(読みなおす日本史)

四六判 242 頁 2,200 円

吉川弘文館 [6月刊]

近世の経済や文化の発展に多大な役割を果たした素庵。朱印船による交易や華麗な嵯峨本の刊行など、卓越した業績と清楚な生涯を辿る。

978-4-642-06727-0

上坂 昇著

カリforallニアのワイン王

薩摩藩士・長沢鼎

宗教コロニーに一流ワイナリーを築いた男

四六判 260 頁 2,600 円

明石書店 [5月刊]

幕末に薩摩藩が英国に送り出した留学生、長沢鼎。米国に渡った後、ワイナリーの所有者として成功を収めた。その波瀾万丈の人生を描く。

978-4-7503-4517-8

澤村修治著

唐木順三

あめつちとともに

四六判 444 頁 4,000 円

ミネルヴァ書房 [6月刊]

古田晃、臼井吉見らと筑摩書房を創業、哲学書や雑誌編集に携わる一方、教育者として、評論家として知られる唐木順三の内実を追う。

978-4-623-08055-7

地 理

吉浜 忍著

沖縄の戦争遺跡

『記憶』を未来につなげる

A 5 判 304 頁 2,400 円

吉川弘文館 [6月刊]

今も残る数千件に及ぶ戦争遺跡から厳選し、豊富な写真と現地調査に基づく平易な解説で、沖縄戦の実態に迫る。戦跡めぐりに最適な 1 冊。

978-4-642-08317-1

雑 誌**日本歴史**

日本歴史学会編集

6月号(第829) = 5月刊
7月号(第830) = 6月刊

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料 8,300 円 [税・送料込]

◆各種割引制度有

A 5 判 6月号 = 130 頁、7月号 = 130 頁

6月号 = 741 円、7月号 = 741 円

吉川弘文館 [5・6月刊]

二年間前払い 16,000 円 [税・送料込]

三年間前払い 23,500 円 [税・送料込]

学生・院生 一年間 5,000 円 [税・送料込]

戦国史研究会編集

戦国史研究 第73号

A 5 判 64 頁 649 円

吉川弘文館 [5月刊]

伊勢貞親と細川勝元一連携の実態をみる…家永遵治／永禄期の三河国牛久保の牧野氏とその家中…茶園紘己／【羅針盤】青年期の細川晴元…馬部隆

978-4-642-09241-8

歴史書以外の 人文社会図書新刊案内

2017.5.6

明石書店

イランカラブテ アイヌ民族を知っていますか？ 先住権・文化継承・差別の問題

アイヌ民族に関する人権教育の会監修.....四六判 2,000円 5月

中国年鑑 2017 一般社団法人中国研究所編.....B5判 18,000円 5月

崩れた原発「経済神話」 柏崎刈羽から再稼働を問う 新潟日報社編.....A5判 2,000円 5月

新貧乏物語 しのび寄る貧困の現場から 中日新聞社会部編.....四六判 1,600円 6月

法藏館

意訳 無量寿経 戸次公正著.....A5判 2,200円 6月

歴史系学会・シンポジウム開催情報

古代交通研究会 第19回大会 一移動を支えた人と場・道一

会期=2017年6月24日(土)~25日(日) 会場=日本大学 経済学部 *

◆問合せ(事務局)=同会HP問合せフォームより ◆HP=詳細あり

2017年度 大阪歴史学会 大会・総会

会期=2017年6月25日(日) 会場=大阪市立大学 杉本キャンパス全学共通教育棟 *

◆問合せ(事務局)=学会HP問合せフォームより ◆HP=詳細あり

2017年 歴史教育者協議会 第69回全国大会

会期=2017年8月4日(金)(全体会)~6日(日)※ほか現地見学会などあり 会場=法政大学第二中・高等学校

◆問合せ(同会事務局)=jimukyoku@rekkyo.org

古代出雲文化シンポジウム 一日本海交流と古代出雲一

会期=2017年8月6日(日) 会場=有楽町朝日ホール *

◆問合せ(同シンポジウム参加応募事務局) 03-5790-6439

◆申込方法=ハガキまたはインターネットにて申込 ◆HP=詳細あり

*印の会場では、歴史書懇話会による出張書籍販売がございます。

2017年[歴史書]ベストフェア

▶出品／参加書店一覧◀

歴史から現在を生き抜く教養を

明石書店

スペインの歴史を知るための 50 章	立石博高・内村俊太編著	2,000 円
ドイツの歴史を知るための 50 章	森井裕一編	2,000 円
ロシアの歴史を知るための 50 章	下斗米伸夫編著	2,000 円
イギリスの歴史を知るための 50 章	川成 洋編著	2,000 円

思文閣出版

世界遺産と天皇陵古墳を問う	今尾文昭・高木博志編	2,300 円
変容する聖地 伊勢 ジョン・ブリーン編		2,800 円

東京堂出版

くずし字解説辞典（普及版）	児玉幸多編	2,200 円
くずし字用例辞典（普及版）	児玉幸多編	5,800 円
日本史年表 増補 5 版	東京学芸大学日本史研究室編	2,700 円

刀水書房

妖獣バニヤップの歴史	藤川隆男著	2,300 円
直良信夫の世界 —20世紀最後の博物学者—	杉山 博久著	2,500 円

同成社

鳥浜貝塚 —若狭に花開いた縄文の文化拠点—	小島秀彰著	1,700 円
遺跡でたどる邪馬台国論争	中村俊介著	1,900 円
文明・自然・アジール —女領主井伊直虎と遠江の歴史—	夏目琢史著	1,900 円
六十の手習い 古文書を読む	山本光正著	1,700 円

壇書房

平家の群像	安田元久著	900 円
平家物語の虚構と真実 上	上横手雅敬著	900 円
平家物語の虚構と真実 下	上横手雅敬著	900 円
魔よけとまじない	中村義雄著	900 円

法 藏 館

善光寺の歴史と信仰	牛山佳幸著	2,500円
近代仏教スタディーズ	大谷栄一・吉永進一・近藤俊太郎編	2,300円
清沢満之と近代日本	山本伸裕・碧海寿広編	2,800円
禪の歴史	伊吹 敦著	3,800円

ミネルヴァ書房

新しく学ぶ西洋の歴史	南塙信吾責任編集	3,200円
教養のための西洋史入門	中井義明著	2,500円

山川出版社

もういちど読む山川日本史	五味文彦・鳥海 靖編	1,500円
もういちど読む山川世界史	『世界の歴史』編集員会編	1,500円
もういちど読む山川日本近代史	鳥海 靖著	1,500円
もういちど読む山川世界現代史	木谷 勤著	1,500円

吉川弘文館

日本史を学ぶための古文書・古記録訓読法	日本史史料研究会監修／苅米一志著	1,700円
大学でまなぶ日本の歴史	木村茂光・小山俊樹・戸部良一・深谷幸治編	1,900円
ここまで変わった日本史教科書	高橋秀樹・三谷芳幸・村瀬信一著	1,800円
はじめての古文書教室	林 英夫監修／天野清文・実松幸男著	2,400円

2017年歴史書ベストフェア

参加書店一覧

2017年6月1日

北海道

千歳市 文教堂書店千歳店
苦前郡羽幌町 旭屋書店

岩手県

紫波郡紫波町 本のくずおか

宮城県

仙台市 宮城教育大学生協
購買書籍店

秋田県

秋田市 スーパーブックス
八橋店

山形県

天童市 TENDO 八文字屋
山形市 こまつ書店寿町本店
米沢市 こまつ書店堀川町店

福島県

会津若松市 西沢書店会津アピオ店
相馬市 文芸堂書店相馬店

茨城県

古河市 セキグチ書店

群馬県

桐生市 戸田書店桐生店
高崎市 戸田書店高崎店
沼田市 戸田書店沼田店
館林市 聞声堂書店

足利市 岩下書店

太田市 ブックマンズ
吾妻郡中之条町 アカデミー太田店
戸田書店中之条店

埼玉県

さいたま市 板山明文堂

千葉県

富里市 ゲオ富里店

東京都

渋谷区 代官山蔦屋書店
千代田区 三省堂書店神保町本店
世田谷区 文教堂書店経堂店
三鷹市 啓文堂書店三鷹店
町田市 久美堂小田急店

神奈川県

茅ヶ崎市 長谷川書店
横浜市 ブックファースト
ネスパ茅ヶ崎店
モザイクモール港北店

新潟県

加茂市 番場堂書店
三条市 知遊堂三条店
上越市 戸田書店上越店

富山県

黒部市 山谷書店黒部店
高岡市 文苑堂書店新野村店
高岡市 文苑堂書店福田本店

富山市 文苑堂書店藤の木店

石川県
金沢市 金澤文苑堂示野本店
野々市市 うつのみや

金沢工大前店
野々市市 うつのみや野々市
上林店

山梨県

都留市 都留文科大学生協

長野県

伊那市 ニシザワ BOOKS &
CAFE いなっせ店
小諸市 竹澤書店野岸店
山形村 興文堂 i C I T Y
松本市 興文堂平田店
諏訪市 せいりん堂

岐阜県

瑞穂市 カルコス穂積店

静岡県

浜松市 安間書店

愛知県

小牧市 カルコス小牧店
名古屋市 泰文堂日比野本店

三重県

四日市市 宮脇書店
イオン四日市泊店
津市 青山書店

滋賀県

高島市 玉垣芳文堂
彦根市 太田書店

京都府

木津川市 宮脇書店木津川店
京都市 葵書房
京都市 葵書房洛西店

大阪府

大阪市 西坂書店
大阪市 ジュンク堂書店近鉄
あべのハルカス店
大阪市 三栄書房

兵庫県

加古川市 宮脇書店加古川店
西宮市 千種書房
洲本市 宮脇書店洲本店
姫路市 黒田書店
姫路市 宮本書店

奈良県

大和郡山市 喜久屋書店大和郡山店
奈良市 豊住書店

奈良市

たつみ書店
サンタウン店
奈良市 啓林堂書店奈良店
奈良市 たけだ書店

香川県

高松市 宮脇書店本店

愛媛県

松山市 新丸三書店本店

和歌山県

橋本市 ツモリ西部店
田辺市 多屋孫書店

福岡県

北九州市 クエスト黒崎井筒屋店

鳥取県

米子市 杉島書店

長崎県

長崎市 メトロ書店本店

岡山県

岡山市 宮脇書店平島店
高梁市 開進堂書店高梁店
総社市 荒木書店

大分県

別府市 明林堂書店別府本店

広島県

広島市 紀伊國屋書店広島店
世羅郡世羅町 ブックセンターアオイ
甲山店

宮崎県

都城市 田中書店妻ヶ丘本店
都城市 田中書店イオンモール都城駅前店

鹿児島県

鹿児島市 ジュンク堂書店鹿児島店

徳島県

徳島市 井関書店

◆私たち歴史書懇話会は、月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ」の連続ミニフェアを次の6書店で開催中です（かっここの数字はフェア開始の日付）。◇天童市TENDO八文字屋（2006年7月～）／◇新潟市紀伊國屋書店新潟店（2007年8月～）／◇松江市今井書店グループセンター店（2008年6月～）／◇大阪市喜久屋書店阿倍野店（2013年11月～）／◇出雲市今井書店出雲店（2014年7月～）／◇名古屋市ジュンク堂書店ロフト名古屋店（2015年6月～）。……お近くにお越しの折には、是非お訪ねください。

◆もうお気付きでしょうか？ 今号232号から「新刊ニュース」に私たち会員社以外の歴史専門書新刊情報掲載を開始しました！ 今月号には5社様の新刊16点をお載せしました。歴史書を愛する読者の皆様のお役に立つ情報を少しずつでも増やせたらと願っています。

◆最近の日本と世界の状況と歴史の記録

■「テロ等準備罪」は名前をえても、かつて廃案となった「共謀罪」と同じ、つまり「治安維持法」の再来に思えます。世論調査でも、審議不十分だとする声が多いというのに、何故与党は無理に通そうとするのでしょうか？ 私たち一人一人は基本的人権を持ち、集会・結社及び言論・出版・表現の自由をもっています。日本国憲法により保障されているのです。「テロ等準備罪」は私たちからこの基本的人権を奪おうとしています。■米大統領トランプが、地球温暖化対策の国際枠組み「パリ協定」からの米国離脱を発表して、前オバマ政権以来の国際的な地球環境改善への期待が潰されました。■国際的な非難の中で、北朝鮮が繰り返すミサイル発射と核実験。今や戦争のできる国になりつつある日本は、独自の平和外交を実現できるでしょうか？ ■「今世紀最悪の人道危機」と呼ばれるシリアの内戦では、昨年12月半ば、ついにアサド政権がアレッポを制圧し、反政府勢力の撤退、住民は隣国トルコなどに避難と報道されています。TVドキュメント「シリア・絶望の空の下で—閉ざされた街／最後の病院」を5月初めに観ました。唯一残った病院まで空爆の標的にされる中で、患者の命を守るための医師・看護師たちの強い意志が記録されることの意味を強く感じました。■ドイツ国内では禁書であったヒトラーの自伝『我が闘争』が、その死後70年になる2015年、ドイツでの著作権が切れ著作権を管理してきたバイエルン州で本書の出版が問題化する中、バイエルン州歴史研究所による綿密な批判的解説付きで2016年1月8日、出版されました。今、欧州で極右勢力が台頭しつつあります。■最近の日本と世界の状況は、この現実社会における歴史書の持つ意味がさらに大切になることを、確信させてくれます。

(F N)

現人神から 大衆天皇制へ

昭和の国体とキリスト教

現人神
から
大衆天皇制へ
昭和の国体とキリスト教

好評！

吉馴明子・伊藤彌彦・石井摩耶子共編

吉馴明子・伊藤彌彦・石井摩耶子共編
横田耕一・島薗進・吉馴明子・
石井摩耶子・星野靖一・齋藤公太・
豊川慎・遠藤興一・渡辺祐子・
伊藤彌彦・柳父匂近・千葉眞(執筆順)

吉馴明子・伊藤彌彦・石井摩耶子共編
横田耕一・島薗進・吉馴明子・
石井摩耶子・星野靖一・齋藤公太・
豊川慎・遠藤興一・渡辺祐子・
伊藤彌彦・柳父匂近・千葉眞(執筆順)
宗教学・憲法学・政治学・歴史学・教育学・
キリスト教史学・多分野の研究者が「昭和期」
の戦前・戦中・戦後の天皇制の諸側面を論じた
其同研究5年間の成果。象徴天皇制が大き
な転機を迎えた「今」を読み解く一助に

A5上製

三六〇頁 ¥四、六〇〇

世界史の鏡

現在第1期51巻刊行中 既刊11冊
四六並製・各160~170頁・¥1,600

シリーズ12冊目
新刊

マルセイユの都市空間

【世界史の鏡
都市6】



幻想と実存のあいだで

深沢克己著 かつて「東方の門戸」と呼ばれたこの港町への偏見・よそ者扱いは
何故だろう? 見守り続けた著者だから
こそ温かい眼差しで、二六〇〇年の歴
史が語られる!

四六並製 二〇〇頁 ¥二〇〇〇

歴史家たちのユートピア
0巻 横山紘著

国際歴史学会議の百年

地域6 浜忠雄著

ハイチの栄光と苦難

世界初の黒人共和国の行方

都市4 野口昌夫著

イタリア都市の諸相

都市は歴史を語る

情報3 宮下志朗著

本を読むデモクラシー

(読者大衆の出現)

情報4 大木康著

イタリア都市の諸相

地域7 加藤博著

本を読むデモクラシー

地域10 小松久男著

イーブラヒム、日本の旅

環境1 石弘之著
ロシア・オスマン帝国・日本
歴史を変えた火山噴火
自然災害の環境史

中国明末のメディア革命
庶民が本を読む

情報4 太田敬子著

ジハードの町タルヌース
イスラーム世界とキリスト教世界の狭間

情報9 池上俊著

森と川

歴史を潤す自然の恵み

情報6 指昭博著

イギリス発見の旅

学者と女性と観光客

環境1 石弘之著

ナイル 地域をつむぐ川



刀水書房

【価格は税抜】

〒101-0065 東京都千代田区西神田
2-4-1 東方学会本館

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234
<http://www.tousuishibou.com/>

儒教の歴史

宗教の世界史 5

小島
毅著

古代から東アジアの
王権を支える役割を果たした儒教。

思想哲学・道徳倫理としてどのように
歴史的に展開し、実際の儀礼や慣習に
作用したか、とくに王権にかかる
祭祀の問題を中心で描く。

四六判

352頁十口絵8頁

本体3500円



世界史／いま、ここから

小田中直樹・帆刈浩之編

人類の誕生から今日まで、交流・移動、
信仰・宗教、環境・技術の3つの視
点から、岐路に立つ世界を読み解く
ための通史。時代の大きな流れと各
地域の特徴を大きく捉え、世界史の
構造を明らかにする。

A5判 352頁 本体2300円



これからの中の「歴史教育法」

野崎雅秀著
社会科教師を目指す学生や、授業の進め方などに
悩みや不安を感じている中堅の先生に向けて、学習指導案の作成
から歴史教育の未来までを幅広く叙述。教育実習の流れやアク
ティブラーニングの進め方も紹介する。

A5判 160頁 本体1800円

レーニン——二十世紀共産主義運動の父

世界史リブレット 112

和田春樹著
ロシア革命百周年のいま、二十世紀最大の革命を
成しとげたレーニンの激動の生涯を追う。

A5変型判

112頁 本体800円

オスマン帝国治下のアラブ社会

世界史リブレット 98

長谷部史彦著
多元共存のアラブ世界で、帝国はいかなる支配
を試みたのだろう。複雑な社会に多方面から光を当てる。
行き着く先を描く。

A5変型判

116頁 本体729円

徳富蘇峰と大日本言論報国会

赤澤史朗著
日本の思想戦の主体とされた大日本言論報国会と、
会長で論壇の大御所となった徳富蘇峰の姿とともに、思想戦論の風
に更新。コラムも追加して一層充
実した新版！

もういちど読む 新版 山川 地理

田邊 裕著
知る社会人のための教科書。現代
の世界動向を反映し最新のデータ
に更新。コラムも追加して一層充
実した新版！

A5判 296頁 本体1500円

歩いてわかつた 地球のなぜ？！

松本穂高著
地球上の不思議な風
景や絶景はどうにしてできあ
がつたのだろうか。「自然地理学」
の視点から、やさしくその疑問を
解説する。

A5判 232頁 本体1800円

山川出版社

東京都千代田区内神田 1-13-13
電話 03-3293-8131 <https://www.yamakawa.co.jp/>

[価格は税別]
<https://www.yamakawa.co.jp/>

生産力・経済力・軍事力…。東国の繁栄と独自性の源はここにあった!歴史学・考古学から迫る新しい地域像!

【内容案内】送呈

古代の東国

全3巻 * 完結

各2800円

③ 覚醒する〈関東〉平安時代
平安時代、東国の律令社会はどうに変化したのか。「兵」誕生と勢力拡大の背景を、事件・災害・士地開発・信仰などから探る〈関東〉としての自立に目覚め、古代社会の終焉に向かうさまを描く。

【既刊】①前方後円墳と東国社会 古墳時代・若狭 徹著 / ②坂東の成立 飛鳥・奈良時代・川尻秋生著

牛車で行こう!

平安貴族と
乗り物文化

京樂真帆子著
車種は?スピードは?嫌なやつと同乗したら?平安貴族移動手段「牛車」とは、どんな乗り物だったのか。乗り降りの作法、動力

II 牛の性能、乗車マナーなど、失われた日常生活を豊富な図版とともに生き生きと再現。牛車を余すところなく語った注目の書。

1900円

文明に抗した弥生の人びと

寺前直人著

水田農耕や金属器などの新文化を、列島の在来社会はどう受け止めたか。縄文の伝統をひく土偶や石棒など儀礼品や、打製石器に着目し、文明に抗う人びとを描く。大陸文明の受容だけでは説明できない弥生の実像に迫る。

(歴史文化ライブラリー49) 1800円
[内容案内]送呈

6. 近代皇室イメージの創出

塩谷 純・増野恵子・恵美子鶴子著

明治・大正時代 3500円

近代国家の中に据えられた皇室は、どのような視覚イメージを装うことになったのか。西欧文明との接触で容貌を遂げる伝統的天皇像、その可視化を切り口にして、近代における天皇のありようを、美術史から問いかけています。

伊達政宗の研究 (新装版)
児玉幸多先生論集刊行委員会編
9000円

小林清治著
12000円
日本古文書学会編集
3800円

近世史研究遺文

吉浜 忍著

9000円

沖縄戦の〈記憶〉を風化させないために! 平和学習の教材に最適。司令部壕・砲台・トーチカ・陣地壕・軍病院壕・住民避難壕(ガマ)…

古文書研究 第83号

12000円

米軍との激しい地上戦が行われた沖縄。今も残る数千件の戦争遺跡から厳選し、豊富な写真と現地調査に基づく

平易な解説で、沖縄戦の実態に迫る。モノが語りかける戦争の〈記憶〉を辿つた、戦跡めぐりに最適な一冊。

沖縄戦の〈記憶〉を風化させないために! 平和学習の教材に最適。司令部壕・砲台・トーチカ・陣地壕・軍病院壕・住民避難壕(ガマ)…

沖縄の戦争遺跡

〈記憶〉を未来につなげる

2400円



当館の海軍砲台(本書より)



吉川弘文館

【内容案内】送呈
荒井秀規著

角倉素庵

(読みなおす日本史)

林屋辰三郎著
2200円

柿本人麻呂

(人物叢書28) 多田一臣著
2100円

父了以の高名に隠れているが、近世の経済や文化の発展に多大な役割を果たした素庵。朱印船による交易や大堰川・高瀬川開鑿、藤原惺窓・林羅山との朱子学研究、嵯峨本刊行など、卓越した業績と清楚な生涯を辿る。

柿本人麻呂

持続朝に活躍した歌人。和歌の独自の表現を創造し、後世に悲劇性を帯びて「歌聖」として神格化。「万葉集」を唯一の手がかりに、謎に包まれた生涯に迫る。



〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目2番8号 / 表示価格は税別です
電話03-3813-9151(代表) / FAX 03-3812-3544 / 振替00100-5-244
【URL】http://www.yoshikawa-k.co.jp/

最新版「新刊案内」送呈

歴史書懇話会

▶会員社名簿◀

明石書店 101-0021 千代田区外神田 6-9-5 〈担当者：深谷直樹〉
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1174

校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田 1-1-3 〈担当者：石田 亘〉
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854

思文閣出版 605-0089 京都市東山区古門前通大和大路東入元町 355 〈休会〉
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723

東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町 1-17 〈担当者：鈴木 淳〉
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746

刀水書房 101-0065 千代田区西神田 2-4-1 〈担当者：中村文江〉
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234

同成社 102-0072 千代田区飯田橋 4-4-8 〈担当者：榎 栄典〉
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466

塙書房 113-0033 文京区本郷 6-8-16 〈担当者：関口守俊〉
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617

法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入 〈担当者：西村明高〉
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458

ミネルヴァ書房 [本社] 607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町 1
TEL. 075-581-0296 FAX. 075-581-0589
[東京支社] 101-0052 千代田区神田小川町 2-4-17 大宮第1ビル 6F
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620 〈担当者：須藤 圭〉

山川出版社 101-0047 千代田区内神田 1-13-13 〈担当者：菊池敏彦〉
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994

吉川弘文館 113-0033 文京区本郷 7-2-8 〈担当者：春山晃宏〉
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2017年7月1日発行・第232号

発行 **歴史書懇話会**

113-0033 文京区本郷 7-2-8 吉川弘文館内
(非売品)

取扱店